

は ha る ru か ka

VOL.18
2007.4

特集 / 仕事も家庭も大切に

- ・トピックス『第5回かすがい男女共同参画市民フォーラム』
- ・あなたはDVを受けていませんか?していませんか?
- ・いきいきピープル
- ・ジェンダーエッセイ『はるか』な声
- ・インフォメーション



特集

haruka

～ 仕事も家庭も大切に～

家族にやさしい働き方ができるファミリーフレンドな企業

結婚しても働き続けたい・・・子どもを持っても働きたい・・・家族ともっとふれあいたい・・・そんなニーズに応じて愛知県では平成15年度から、仕事と家庭を両立させやすい取り組みを行っている企業を「ファミリー・フレンドリー企業」として認証し、特に優秀な企業を表彰しています。そこで、市内の企業で平成18年度に認証・表彰された松下エコシステムズ㈱、認証されたSUNX㈱にお話を伺いました。

▶ 松下エコシステムズ株式会社

Q 「ファミリー・フレンドリー企業」へのきっかけは？

A 当社は松下グループの環境システム分野を担い、従業員は約4,300名（うち女性は1割強）です。男性の比率が高いのですが、男女雇用機会均等法施行以降、女性の採用も増えてきています。男女を問わず、優秀な人材には長く勤務してもらいたいと、結婚・出産後も仕事と家庭を両立させやすい諸制度を整えるようになりました。

Q どのような制度がありますか？

A 「育児休業」「介護休暇」「子の看護休暇」「時間外労働の制限」「深夜業の制限」「育児（介護）のための勤務時間短縮」などがあります。そのほか、当社独自の制度としては不妊治療のための「チャイルドプラン休業制度」などがあります。

Q 利用状況はいかがですか？

A 制度を利用することで「仕事で積み上げたキャリアを続けて発揮できる」と好評です。また、取得には至っていませんが、「男性にも育児休業を」の声もあがってきています。

Q 今後の展望はいかがでしょう？

A 松下グループは人事施策のキーワードを多様性だと考えています。女性、外国人、キャリア採用など様々な価値観をもった集団にし、その多様性を組織の強みとしていきたいと考えています。



人事労政チームリーダー 赤川さん 広報担当 三根さん

▶ SUNX株式会社

Q 「ファミリー・フレンドリー企業」へのきっかけは？

A 当社はセンサ、レーザーマーカ等の開発・製造・販売を行い、従業員は約600名（うち女性は1割強）の企業です。“知名度のアップ”や“優秀な人材確保”の必要性から、休業制度などの充実を図ってきた結果、「ファミリー・フレンドリー企業」として認証されました。

Q どのような制度がありますか？

A 「育児休業制度」など基本的な制度のほかに「女性躍進推進委員会」を設け、女性が働きやすい環境の整備に役立てています。

Q 制度の利用状況はいかがですか？

A 2006年4月の制度改定により着々と取得者が増えつつあり、今後の更なる制度の活用に期待しています。

Q 今後の展望はいかがでしょう？

A 人事面でも経済面でも多様性が求められる時代になるでしょう。男性だ、女性だとかかわっていると会社は発展しないし、生き残っていけない。女性と男性がともに活躍できるフィールドを作っていくことが必要だと思います。



女性躍進推進委員 井口さん 望月さん

両社にお話を伺って

性別に関係なく一人ひとりが能力を発揮し大切な仕事をしている

優秀な人材を確保し、働き続けたい

働き続けられる環境の整備が企業、働く人にとってもプラスに

という考えが分かり共感を持ちました。柔軟な働き方ができると、企業、働く人ともにプラスなんですね。

ファミリー・フレンドリー企業ってなんだろう？



愛知県では、仕事と家庭を両立させながら働くことのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる企業を募集し、「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」として認証しているんだよ。



こちらが愛知県の認証基準です。

大企業（従業員数301人以上）
法を超える育児・介護休業制度等を設け、複数の利用実績があること。
次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、労働局に届け出ていること。

中小企業（従業員数300人以下）
法と同程度以上の育児・介護休業制度等を設け、利用実績があること。
法とは、育児・介護休業法を言います。
平成19年度より認証制度は登録制度に変わる予定です。
詳しくは...愛知県産業労働部労政担当局労働福祉課 TEL052-954-6360

愛知県のファミリー・フレンドリーマークです。

いままでに春日井市で愛知県ファミリー・フレンドリー企業に認証された企業

- 平成16年度
学校法人神戸学園ひなご幼稚園
- 平成17年度
特定医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院

今なぜ、ファミリー・フレンドリー企業への取り組みが必要なのでしょう？

少子・高齢化がますます加速し、核家族化といった家族形態の変化が進む中で、わたしたちの家庭を取り巻く環境も大きく変化しています。世帯での働き方という面においても、いままで多いと思われがちであった「専業主婦の世帯」数が、実際には、平成9年以降「雇用者の共働き世帯」数を下回ってきていて、(図1)ますます育児・介護等家庭の責任と仕事との両立のための制度が求められています。しかし、実際には仕事と家事・育児などの生活時間をバランスよく持ちたいと考えていても希望どおりにはなっていないようです。(図2)

このような状況に応じて、企業は働く人が仕事と家庭を両立させ、十分に能力を発揮できる取り組みをする必要があります。「ファミリー・フレンドリー企業」の取り組みは企業にとっては「労働者のモラルの向上、人材の確保等」のメリットとなり、働く人々にとっても「家族のコミュニケーションの増大、仕事の満足度の向上、ストレスの減少等」のメリットがあります。「ファミリー・フレンドリー企業」の輪が広がり、柔軟な働き方ができる企業が増えていくといいですね。

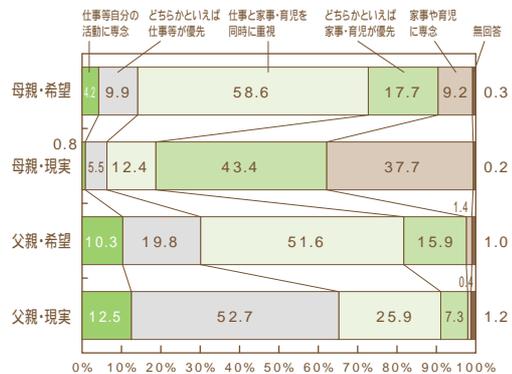
図1 共働き等世帯数の推移



備考 1. 昭和55年から平成13年は総務省「労働力調査特別調査」(各年2月、ただし、昭和55年から昭和57年は各年3月)、14年以降は「労働力調査(詳細結果)」(年平均)より作成。
2. 「男性雇用者と無業の妻からなる世帯」とは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者(非労働力人口及び完全失業者)の世帯。
3. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。

資料：内閣府「男女共同参画白書」(平成18年)

図2 子育て優先度の希望と現実



備考 未就学児を持つ2,000世帯の父母を対象とした、子育て家庭における支援ニーズとその背景を「少子化対策プラスワン」の枠組にのっとった形で、把握することを目的とした調査
出所:内閣府「少子化と男女共同参画に関する提案」
資料: (株)UFJ総合研究所「子育て支援策等に関する調査研究」(平成15年)

特集／仕事も家庭も大切に

トピックス 『第5回かすがい男女共同参画市民フォーラム』 かがやく個性 のびやかな暮らしを求めて～歩いた後に道ができる～

(11月25日開催)

■ 基調講演 『女と男のいい関係～21世紀の男女の生き方～』 夫婦問題カウンセラー 岡野あつこ氏
「女と男」と書いて「ひととひと」と読むことがあります。人として、お互いを尊重し、ありがたいと思う気持ち大切です。皆さんの幸せを願ってやみません。



夫婦問題カウンセラーとして現場で感じることから、「夫婦家族がともにもいい関係を築き、21世紀を生き抜くにはどうしたらよいか」について、具体的に話されました。

1. 家庭内では笑顔で心のこもったあいさつをする。「ただいま」というだけではなく「今日は～だった」という一言を付け加えることによって、夫婦のコミュニケーションがとれる。
2. 年に3回でよい。誕生日、結婚記念日、クリスマスなどには普段言えない感謝の気持ちを態度で示す。お互い相手の気持ちになってねぎらう。
3. “手つなぎ効果”は離婚回避術のひとつでもある。握手ではなく、手をつなぐことは必然的に横並びになるので、そこには一体感・連帯感が生まれる。

離婚率は景気と反比例する。バブル崩壊後のピーク時には29万件あったが、今はその離婚件数も、27万件と減少している。ところが2007年には新たな厚生年金制度(合意による分割)がはじまり、年金をあてにした熟年離婚の増加が予想される。様々な情報に踊らされることなく、現実をしっかりとみつめ、今まで築きあげたものを大切に仲良く生活してほしい。

相手を嫌うことは簡単であるが、今日より明日、明日より十年後が幸せであることを考え、「ありがとう」の言葉を忘れずにお互いがそれぞれの力を発揮し、人生を歩んでいってほしい。

■ ワークショップ

参加者は、それぞれ「みんなでつくる男女共同参画の合言葉」を考え、発表しました。合言葉として「私もあなたも生かす社会」「『ありがとう』『ごめんなさい』が気軽に言える間柄」などがあげられました。

岡野氏からは「みんなの思いが伝わってきて...ほのぼのとした気持ちになりました。皆さんもみるみる笑顔になってきて、言葉の力はすばらしいですね。皆さんのその笑顔を家庭や地域に持ち帰って、今日のことを伝えてほしい」とのコメントをいただきました。



かすがい女性連盟代表理事丸山さん

18年度男女共同参画推進活動者表彰

平成18年10月11日名古屋市東区ウィルあいちにおいて、「2006あいち男女共同参画のつどい」が開催されました。女性の地位向上や男女共同参画の啓発に貢献した個人、団体の表彰が行われ、市内で活動されている「かすがい女性連盟」が団体として表彰されました。

広告収入制度の導入について

市では、所有する資産を広告媒体として活用することで、新たな自主財源の確保を目指しています。

この『はるか』でも広告(有料)を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.city.kasugai.aichi.jp/shiminkeizai/shiminsuishin/danjo/haruka/koukoku.html>

あなたはDV(夫・恋人からの暴力)を受けていませんか? していませんか?

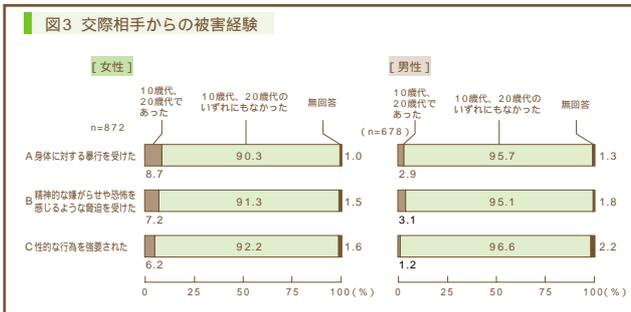


デートDVって何?

今までDVは配偶者間(内縁も含む)の問題だと思われがちでしたが、最近では大人と同様に結婚前の若いカップルの間でも、DVがおきていることが分かってきました。これをデートDVと言います。今回は、内閣府「男女間における暴力に関する調査報告書」(平成18年)から、その実態をさぐってみました。

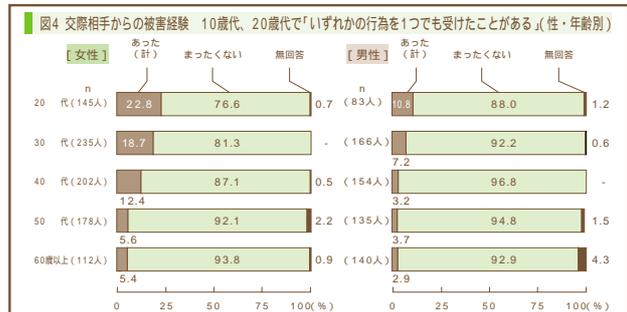
(1) 10～20代での交際相手からの被害(図3参照)

交際相手から身体的暴力を受けた女性は8.7%、精神的な暴力を受けた人は7.2%、さらに、性的な行為を強要された人は6.2%という結果から、1割近くの人が何らかの被害を受けているという現状が見てとれます。



(2) 世代別での被害経験(図4参照)

ほかの世代と比べても、20代での被害は決して少なくありません。特に女性の20代では22.8%となっており、10人に2人以上の人が被害を受けていることがわかります。



(3) 被害を受けても別れなかった理由(表1参照)

交際相手から何らかの被害を受けたとき、相手と「別れようと思ったが別れなかった」と答えた人(女性37人、男性6人)に別れなかった理由を聞いたところ、女性13人(35.1%)が「相手が別れることに同意しなかったから」と答えています。また、女性4人が「相手の反応が怖かったから」と答えており、これを併せると別れなかった理由の47.2%にあたります。

	n	かつたから	相手は同意しなかった	必要だと思った	相手には自分から	思ったから	返されないと	これ以上は嫌	かたから	相手の反応が怖	あつたから	経済的な不安が	対されたから	周囲の人から	世間体を気にし	その他	無回答
女性	37	13	5	6	4	2	1	-	5	1	-	-	-	-	-	1	
男性	6	1	2	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	

図3、4、表1 内閣府「男女間における暴力に関する調査報告書」より抜粋

これらの調査結果からDVは若い世代においても、存在していることがわかります。親密な関係は、本来ならば人生を豊かにするはずのものです。暴力を受けることで辛い関係に変わります。結婚していない若いカップルのDVは「別れれば済むこと」と軽く思われがちです。しかし実際には(3)のように相手からのコントロールにより別れられなかったケースが約半数にのぼっています。また大人よりDVに対する情報や知識が少ないため、被害者自身が「相手には自分が必要」などと考えて(表1参照)相手の行為を「暴力」と認識できず、深刻な事態(殺傷事件など)に陥ることもあります。

デートDVを軽く考えずに、暴力は人権侵害であり犯罪だという認識が必要です。パートナーと対等な関係を築く方法を早い(若い)段階で学ぶことが、やがては配偶者間でのDVを防ぐことにつながるのではないのでしょうか。

主な相談窓口

愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) 052-913-3300
 午前9時～午後9時(土・日・祝日・年末年始は休み)
 愛知県警春日井警察署 56-0110(代)
 レディヤンかすがい

お問い合わせ:青少年女性センター 85-4188

相談内容	曜日	時間	担当者	相談内容	電話番号
女性の悩み相談	火曜日 水～金曜日 土曜日(第2・4)	午前10時～午後3時30分 午後1時～午後4時30分 午前10時～正午	県相談員 カウンセラー 臨床心理士	夫婦、結婚、離婚、家庭のこと ドメスティック・バイオレンス セクシュアル・ハラスメント、 性別による差別的取扱いなど	85-7871
女性のための法律相談 (面接相談のみで、予約制)	土曜日(第1・3)	午前10時～正午	弁護士	夫婦間、金銭、相続など、女性の身の回りの法律問題について	予約(午前9時～午後5時受付) 85-4188

注 火曜日の相談は、月曜日及び火曜日が祝日の場合休みとなります。 水～土曜日の相談は、祝日も実施します。 相談をお受けするのは、すべて女性です。

いきいき

ピープル

介護福祉士になって6年目の田中靖久さん。介護の現場はまだまだ女性が多い職場ですが、ホームヘルプサービス春緑苑で唯一の男性ヘルパーとして奮闘中の田中さんにお話を伺いました。



Q：仕事の内容について教えてください。

A：在宅の高齢者や障害者宅への訪問介護や相談などを行っています。またサービス提供の責任者として58名いるヘルパーさんの調整などを行ったり、ヘルパー講習会では料理も教えています。

Q：ホームヘルプという仕事についてどう思われますか？

A：老人ホームで介護の基礎を学び、次にデイサービス・訪問入浴を学んでいる中で、在宅ケアの必要性を感じました。ホームヘルプは利用する方と1対1になり、生活の細かな部分にまで入り込む介護の要となる仕事でやりがいがあります。

Q：仕事上、困ったことや大変なことは？

A：男性ということで最初から「家事ができるの？」と先入観を持たれたり、利用する方が女性の場合、受け入れてもらうのに時間がかかることがあります。担当のヘルパーを決める面接では、自分が直接利用する方に会いに行き、受け入れられやすいよう努めています。

Q：どんなときに、やりがいを感じますか？

A：利用する方から困っていることや悩みを打ち明けられ、それが解決したときに「ありがとう」と言われるその一言で、この仕事を選んでよかったと思います。これからは利用者本人だけでなく、家族へのサポートもしていきたいと考えています。

自分だからこそできる仕事もあるので、個性を生かして頑張っていきたいと思います。まだまだ女性の多い職場ですが、今後介護福祉士を目指す男性が増えることを望んでおります。そのサポートもしていきたいです。

Q：上司の佐藤さんから一言お願いします。

A：介護は専門職です。介護においては女性・男性は関係なく、相手が必要としていることを的確につかむことが求められます。頑張り屋さんの田中さんには、これからもより良い介護を目指し、訪問介護が地域の中で受け入れられるよう、力を発揮して行って欲しいと思います。

ありがとうございました。



インタビューを終えて

がっしりした体格に優しい笑顔が印象的でした。高齢社会をむかえている現在、田中さんのような介護士さんが活躍されていることを知り心強く感じました。命を預かっているという強いプロ意識をもって仕事を続ける田中さんを、心から応援したいと思います。

あなたのお近くの **いきいきピープル** をご紹介ください!!

『はるか』な声

「私」は私

土井こゆる

昭和33年生まれ。身長178cm、足のサイズ27cm、27cm、性別オンナ。これが私である。

2児の出産前後は183cmまで身長が伸びたがあれから18年、今は5cmも縮んでしまった。

幼い頃から大きかったことで母を悩ませた。特に靴…。日本人には24cm以上の靴をはく女性は存在しないかのように大きな靴は皆無といえた。当然靴は紳士物を愛用していたが、平成の現代は大きな靴も沢山存在するようになった。

子どもの頃から大きかった私は「大きい」「ドンくさい」と、半端じゃない程のいじめも受けたが、娘は170cmまで伸びたいと願っているらしい。足も平均以上の大きさである。社会全体の考え方も変化し、子ども達は、仕事に限らず人生の選択肢において「女性だから、男性だから」という考えは持ち合わせていないように見える。「女性ならこうでなくては」と決めつけられがちだった私には羨ましい限りである。

男だったら服や靴、就職先などで苦労しないですむと思ったのか、幼い頃、父は私を膝の上に乗せ「お前が男だったらな」と呪文のように呟いていた。男になるのにはどうしたらいい?と思い悩んだが今となっては笑い話である。

女に生まれて 男に生まれて

大橋 正枝

「力仕事なんだから新聞縛るのあなたがやってよ。すると夫が「家事はおまえがやれよ」。いさかいがまた始まった。“その言葉が間違いですよ。出来る人がやったらいかがですか”そんな天の声が聞こえてきそうです。

私は女に生まれた自分が好きです。しかし娘は「今度生まれてくるなら、男かな」と言うのです。考え方は人それぞれですよ。

いろいろな女性がいて、男性がいるはず。同じ世界に生きているんですもの。「女だ」「男だ」とこだわって大切なことを見失うよりも、個性を認め合い助け合って生きていきたい。

「足りないものは、補いあいながら暮らしていきましょうよ」。そんな言葉を夫に語りかけた。



みなさんからのエッセイ（500字程度）を募集しています。

なんでだろうコーナー

職場で

同僚「明日、仕事手伝ってもらえない？」

私「ごめん、明日子どもの健診」

同僚「え!? そんなの奥さん行かないの？」

私（…僕も親なんだけど）

子どものことは女性がするものと決め付けていませんか？

家事・育児・介護などにもっとかかわりたい男性もいますよね。お互い理解して協力し合いませんか。



表紙イラスト制作者のことは 平川真奈美さん
「好きなこと いっぱい 個性あふれて…。子どもの夢、どんどん広がる」そんな社会になって欲しいと願いを込めました。

INFORMATION

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』編集委員募集中!!

- 主な活動 年2回発行する『はるか』の企画・取材・原稿作成・編集など
任 期 2年
募集人数 5人
応募資格 市内在住の20歳以上の人(男女)で、男女共同参画の推進に関心があり、年15回程度の編集会議に出席できる人
応募方法 所定の編集委員応募用紙に、応募の動機、自己PR、男女共同参画についての考えや、思いなどを記入し、提出してください。(郵送可)
応募締切 平成19年4月9日(月) 必着
選考方法 選考委員会による書類選考
選考結果 平成19年4月中旬までに、応募者全員に通知します。

送付・問い合わせ先 〒486-8686 春日井市市民経済部市民活動推進課男女共同参画室 TEL85-6152

読者の声

- 『はるか』Vol.17を読んで -

子育てに関する情報を知りたいと思います。
「子育て家庭から地域への要望」を読んで、これがどのように活用されているかなど事後報告があるといいと思いました。
トピックスのかすがい熟年大学の西田小夜子さんの「定年後の夫婦のあり方」と、特集の「夫婦の1日の生活時間」の表を見比べて、これも2007年問題だと思わずにはいられませんでした。

熱心に読んでいただき、ありがとうございました。これからも皆さんの声をお聞かせください。

平成十八年 ジェンダー川柳入賞作品

最優秀賞
子育てを担った父が育てられ
六軒屋町 大沢 米子

優秀賞
指にタコ女房ゴルフで俺ほうき
神屋町 加藤 弘史

男とか言つより先にやってみる
牛山町 熊野 義樹

〔広告〕 広告の内容に関する問い合わせは、直接広告主をお願いします。

明日のプリンティングニーズを考える

(株)名古屋大気堂

名古屋東区芳野一丁目19番15号イーストピア19 TEL052-932-5201

介護付有料老人ホームベティさんの家神領

いざというときにも安心対応

〒486-0821 春日井市神領町591番地
TEL0568-82-1001

編集後記

この冬は“暖冬”ではありましたが、やはり“春の訪れ”はうれしいものです。わが家でも下の娘が大学生になり、ますます夫婦二人の時間が長くなりそうです。<熊澤>

あふれる情報の中から何が正しいのか見極めることができる能力って大切ですよ。<佐藤>

「四季の歌」。春を愛する人は～心清き人～自然を愛し人を慈しみ、その心がけが男女共同参画への第一歩、地道な日常の活動を通じて、少しでもその輪を広げる努力を続けていきたい。<西田>

女性にとって働きやすい職場は男性にとっても働きやすい職場なのです。それぞれが望む形で仕事と家庭の両立が出来るよう願っています。<増田>

かすがい市男女共同参画情報紙 『はるか』 vol. 18
2007年4月発行

企画・編集 はるか編集委員
発行 春日井市市民経済部市民活動推進課男女共同参画室
〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44
TEL 0568-85-6152 FAX 0568-85-3786
Eメール danjo@city.kasugai.lg.jp

100%再生紙を使用しています。



ISO14001認証取得
「環境にやさしい自治体 春日井市」